



市議会だより



題字を書してくれた生徒

うるま市立津堅中学校

うるま → 宮里 海未

市議会 → フロイド オリビア

だより → 新崎 琉人

Vol.85

令和8年

2026年9月1日

市議会のこと、もっと知りたい

contents

市議会早分かり

contents

本会議での主な質疑..... P2~3

本会議での討論..... P4~5

公表します議案の賛否(6月定例会)..... P6

議決結果(6月定例会)..... P7

「市政に反映」一般質問 28の視点(6月定例会)… P8~22

常任委員会の審査概要(6月定例会)..... P23

意見書・抗議決議の要請事項・編集後記..... P24



市民の食と健康を守る推進員活動20周年祝賀会

うるま市議会では広報に関するアンケートを実施しています。
QRコードからご回答いただけます。
貴重なご意見をお聞かせください。



(令和8年6月第188回定例会)

報告第5号 令和7年度うるま市
一般会計予算事故繰越し繰越計算書
の報告について

Q 上西眞理議員 農業基盤整備促進事業（具志川地区）について特定

の1箇所の工場に依存する特注品についての納期遅延リスクが、設計段階で予見や指摘があったのか。また、遅延による市民生活への影響について。

A 設計段階においては、予見や指摘はない。遅延による市民生活への影響については、当該事業に関係する受益者から、遅延による苦情等はないので影響はないと考えている。

報告第7号 令和7年度うるま市
下水道事業会計予算繰越計算書の
報告について

Q 上西眞理議員 処理場建設工事等の

入札不調・不落に伴う予算繰越における財政・総事業費の増額リスク、及び供用開始が遅れることによる住民サービスの影響について。

A 予算繰越に伴う財政・総事業費の増額リスクについては、当該工事は沖縄振興公共投資交付金を活用しており、増額分についても当該交付金を活用する。次に、供用開始が遅れることによる住民サービスの影響については、当該工事は処理場内の放流管の更新工事であり、機能を維持しながら工事を行

うため、更新工事の遅れによる住民サービスに影響はない。

報告第9号 令和7年度うるま市
土地開発公社事業報告及び決算報告
について

Q 上西眞理議員 市としての事業期

間の長期化と完了見通しについて。事業長期化の場合、公社の支払利息等の累積による市一般会計への影響が生じる観点から質問する。長期化による公社と一般会計予算への影響について。

A ヌーリ川公園整備事業においては、ハード交付金の配分状況が思わしくない中、早期事業進捗を図るため土地開発公社を活用した先行取得事業を令和元年度より実施している。事業用地の先行取得は、事業の進捗を図り、土地価格が年々上昇するなか土地取得費を一定程度抑えることから、市の財政負担軽減にも寄与するものと考えている。また、ハード交付金の配分内にて事業を行っていることから一般会計への影響は最小限であると考えている。

承認第2号 専決処分の承認について（うるま市税条例の一部を改正する条例）

Q 山城良太議員 地方税法等の一部

を改正する法律により、条例の固定資産税に関する一部が改正となるが、税負担が増加する対象と減少する対象、件数、市税への影響額対象者への周知について伺う。

A 今回の条例改正による固定資産税に関して、再生可能エネルギー発電設備や、バリアフリー改修が行われた劇場や音楽室、指定避難施設に関する特例措置の改正を行っているが、いずれも現時点において市内に要件を満たす資産がないため、本改正による税負担の増加・減少はなく、市税への影響はない。なお、現時点では市内に対象資産がないため、周知は実施していないが、今後、市内において対象資産の取得があった際には、適切な周知を行っていく。

議案第47号 令和8年度うるま市
一般会計補正予算（第1号）

Q 仲程孝議員 スポーツ振興費補助

金（運動部活動地域展開等推進事業）約435万円の事業内容を伺う。

A 本事業は、中学校における運動部活動の地域展開・地域クラブ活動の推進のための事業となっている。コーディネーターを配置の上、主に休日の地域クラブ活動実施に

あたり必要となる指導者を配置している。なお、指導者については、25の地域クラブへの配置を計画している。

Q 上西眞理議員 火葬場運営管理費

業務委託料808万5千円の積算内訳と対象期間について、具体的な積算内訳及び対象期間と対象施設、委託内容の区分を伺う。

A 積算の内訳は、直接人件費、直接物件費、業務管理費、技術経費、一般管理費。対象期間は令和9年2月から3月で対象施設はうるま市火葬場となっている。委託内容は火葬場使用の受付業務、火葬案内、火葬炉運転となっている。

議案第49号 本庁舎西棟外壁タイル及び屋上防水改修工事（その2）
請負契約について

Q 金城加奈栄議員 外壁タイル及び

屋上防水改修工事について、中東情勢でナフサ不足により、防水工事において、材料納品遅れや資材高騰変動など生じないのか。また、工事完了期間について伺う。

A 中東情勢の緊迫化により、国内で深刻なナフサ不足が発生し、建設資材の高騰やその確保等に深刻な影響を及ぼすことが懸念されていることから、工程や受注金額などについては、適宜、受注者と協議を行いながら事業を執行していきたい。なお、工事の完了については、令和9年4月末を予定。

本会議での主な質疑

議案第51号 うるま市火葬場整備事業（設計・建設工事）請負契約についての議決内容の一部変更について

Q 仲程孝議員 提案理由に示された「全体スライド条項」について、概要を伺う。

A 国土交通省の全体スライド条項に係る運用マニュアルによると、工期内で請負契約締結の日から12月を経過した後に日本国内における賃金水準または物価水準の変動により請負代金額が不適正となったと認めるときは、相手方に対して請負代金額の変更を請求することができるとされ、変動前残工事代金額と変動後残工事代金額との差額のうち変動前残工事代金額の1.5%を超える額につき、請負代金額の変更に応じなければならないとされている。

Q 金城加奈栄議員 変更額の内訳について、賃金・物価変動に伴い9,251万円の賃金・価格変動の詳細内訳について伺う。

A 本スライドに係る基準日の令和6年3月時とスライド条項適用請求のあった令和7年7月時の建設物価調査会調査による物価指数により、建築の直接工事費、共通仮設費、運営委員会費については4.4%、電気設備と機械設備の直接工事費及び共通仮設費、昇降機設備工事については8.8%、現場管理費、法定福利費については6.1%、一般管理費においては5.7%の変動率となっております。

それを基に算定した額から事業者負担分1.5%を差し引いた額で、変更スライド額9,251万円となっている。

Q 上西真理議員 下請企業・労働者への適正なスライド（行き渡り）の担保について、建設業法や国のガイドライン等に基づき、元請企業から下請企業への契約変更や賃金引上げが適正に行われたか、市としてどのように把握し、実効性のある指導・確認を行うのか。

A 事業者は、建設業法に定められた施工体制台帳の作成が義務づけられていて、台帳には下請契約書等を添付することとなっている。受注者が下請負人と下請契約を締結するとき、また、変更が生じた場合には、新たな作成または変更した施工体制台帳及び下請契約書等を確認することで把握できるものと考えている。

議案第52号 うるま市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

Q 天願こうや議員 本制度の導入により、職員に対して一定の補助が行われることを前提として、駐車場の管理者等が駐車料金を値上げするようないかなる危険性があるのか。特に、現在職員が利用している職員組合駐車場について、本制度の導入を契機とした料金改定や値上げの検討が行われている事実はあるのか伺う。また、市として制度導入後の駐車料金の動向を

どのように把握していく考えなのか、併せて伺う。

個々の駐車場の賃貸借契約やその賃料の設定については、それぞれの賃主の主体的な判断によるものであり、当事者間の私的な契約による事項であるので、市としての詳細に関与する立場にはないものと考えている。なお、制度導入後の駐車料金の動向については、手当申請時に駐車料金の根拠資料の提出を求めるので、そこで一定程度把握できるものと考えている。

議案第53号 うるま市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例

議案第54号 うるま市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

Q 仲程孝議員 地域限定保育士制度の概要について伺う。

A 地域限定保育士制度は、保育人材が不足するおそれが大きい地域において、集中的に保育人材確保に取り組むことができる制度として、令和7年10月に児童福祉法で創設されている。沖縄県は、本年4月に当該制度による国の認定を受けており、地域限定保育士試験の実施が可能となっており、試験に合格し登録した者については、本県においてのみ、通常の保育士と同様に保育業務を行うことができ、登録後3年経過し、一定の勤

務経験がある場合は、通常の保育士として、他道府県においても勤務できる資格制度となっている。今後実施される本試験に合格した者を、本市の家庭的保育事業等を実施する小規模保育事業所等で、採用・配置することができるようになるため、関係条例を提案している。

議案第58号 62号 うるま市固定資産評価審査委員会委員の選任について

Q 山城良太議員 固定資産評価審査申し出が0件とのことだが、当局はこの要因をどのように分析しているのか。また、納税者に対する制度の周知はどのように行っているのか伺う。

A 固定資産の評価は、原則として3年に1度の評価替えのときにしか申し出がでないこと、また、評価の算定が複雑で、一般の市民には理解しづらいところがあるものと理解している。周知については、毎年の固定資産税納税通知書への記載や市ホームページで周知しているほか、窓口で市民の話を聞いた上で、当該制度を案内することもある。

(6月定例会)

議案第47号 令和8年度(うるま市)一般会計補正予算(第1号)

▼反対討論

【伊波洋 議員】

今回、歳出の部、保健衛生費「高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業」「火葬場運営管理費」、商工費「農水産振興戦略拠点施設運営費」「めんそーれうるま! キャンプ・合宿事業」「産業集積推進事業」「土木費」「都市計画見直し事業」、社会教育費「うるま市闘牛大会事業」、保健体育費「友好都市スポーツ交流事業」において、執行部当局の説明の予算組み替え、事業内容にもつと議論をすべき。行政・財政のチエック機関の市議会として、今回の補正予算を可決すべきではない。まず、社会教育費「うるま市闘牛大会」の事業説明では、本市の無形文化財である闘牛について、若い世代から闘牛に触れることによって市民生活に根付かせることも、担い手の確保・育成につなげるため、無料闘牛イベントを開催する予算を計上とあるが、闘牛飼育者の意見を収集したどうか。現実には厳しい飼育管理環境にあつていて飼育者から聞いている。また、担い手確保については県闘牛連合会が継続して議論している。行政が立ち入る案件か疑問という意見もある。市多目的ドームで開催される闘牛大会は時期によつては毎週開催され、小学生の観覧は無料になっていることから市民生活に根付いているものと考ええる。次に、商工費の観光振興費「めんそーれうるま! キャンプ・合宿事業」の説明では、大相撲プロモーション実行委員会(仮称)を組織し、当該実行委員会に補助金を交付するための補正増となつていて、これまで述べてきた事業予算額は「うるま市闘牛大会事業:480万円」「めんそーれうるま! キャンプ・合宿事業:2,000万円」。このような予算の執行について、果たして市民からの理解が得られるのか。まだまだ議論すべきだと考える。

議案第7号 辺野古沖船舶転覆事故を踏まえた教育旅行等における安全確保及び再発防止・原因究明の徹底を求める意見書

▼反対討論

【伊盛サチ子 議員】

まず、辺野古沖での転覆事故により亡くなられた女子生徒、船長に哀悼の意を表するとともに、「遺族の皆様にお悔やみを申し上げます。二度とこのような悲劇を繰り返さないため船舶の安全管理体制、運航体制、再発防止等の徹底を行うことは当然必要であり、検証すべき事業である。しかし本意見書はその範囲を超え、辺野古における転覆事故を巡り、平和学習の内容や受け入れ団体の適切性の在り方まで触れている。教育活動における政治的中立性の行政的関与を求めることは事故原因との直接的な関連が明確ではない。事故の問題と平和学習の教育活動に関わる問題は切り離して考えるべきである。沖縄の平和学習は戦争の悲しさ、命の尊さ、そして地域の歴史の現状・課題を学ぶ重要な教育活動であり戦後81年を迎え、戦争体験者が高齢化する中、自治体や市民団体などが力を合わせて沖縄戦の記憶の検証など多くの視点に触れながら子供たちが主体的に考える機会として継承されてきた。今回の事故を理由に平和学習そのものの在り方を見直す方向へ議論を広げていくことは適切ではない。教育への過度な介入によつて教育現場における主権者教育や平和学習に対して深刻な萎縮効果をもたらしかねないという懸念がある。いま必要なのは事故の真相究明の徹底、安全対策の強化、再発防止に向けた実効性のある対策であり、平和学習の意義を損なうことではない。よつて議案第7号の意見書案には反対するものである。

▼賛成討論

【池宮城善伸 議員】

3月16日に発生した辺野古沖船舶転覆事故は、未来ある高校生と船長という二人の尊い命が失われた。決してあつてはならない重大な事故である。修学旅行という子供たちが学び、成長する大切な教育活動の中で発生したことは、社会に大きな衝撃を与えた。お亡くなりになられたお二人に謹んで哀悼の意を表するとともに、深い悲しみの中にあるご遺族並びに関係者の皆様によりお見舞い申し上げます。この事故は、単なる海難事故ではない。修学旅行という教育活動の中で発生した事故であり、運行事業者の安全管理、学校側の危機管理、教育旅行の実施体制など、多くの課題を浮き彫りにした。さらに、文科科学省は学校側の安全管理のみならず、教育活動の在り方についても是正を求めた。国が教育活動にまで踏み込んだ判断を示したことは極めて重く、本件が教育旅行全体の在り方を問い直す重大な事案であること示している。しかしながら、事故発生から今日まで、事故原因や責任所在は十分に明らかになつておらず、刑事手続きも継続している。御遺族や国民が納得できる説明はなく、関係機関には徹底した原因究明と責任の明確化、そして説明責任を果たすことが強く求められている。沖縄は全国から多くの児童・生徒を受け入れる教育旅行の重要な目的地。この事故によつて教育旅行全体への信頼が損なわれてはならない。再び同じ悲劇を繰り返さないためにも、安全管理体制や海上活動の監督体制を抜本的に見直し、安全を最優先とした教育旅行を確立する必要がある。本意見書は事故原因の究明、責任所在の明確化、安全管理体制の強化、そして教育旅行の信頼回復を図るべく沖縄県に強く求めるものであり、極めて意義のある内容である。議会として、尊い命が失われた事実を決して風化させることなく、この悲劇を二度と繰り返させないという強い決意を示すことが、今を生きる私たちの責務である。

▼賛成討論

【下門勝 議員】

事故によつて、お亡くなりになられた方々に對し、謹んで哀悼の意を表するとともに、ご遺族の皆様にご心からお悔やみを申し上げます。また、負傷された方々も、一日も早い回復を心よりお祈り申し上げます。文科科学省は、抗議船の見学プログラムや、過去のしおりに座り込み参加を促す内容等は偏った取扱いとし教育基本法違反と判断。辺野古周辺では、逮捕・書類送検、死亡事故等安全面の懸念があり、教育の場として望ましくない。また、辺野古基金賛同団体に福岡県教組の組織の掲載が判明。仮に同組織の教師が教壇に立つた場合、偏向教育の疑念が。また、学校で国歌を斉唱させないことも偏向教育の疑念を深める一因。豊見城市議会でも辺野古活動を県知事等が黙認し事故を招いたと指摘。違法な活動家の教育への関与禁止など、偏向教育根絶を要求する意見書を可決。辺野古を巡り国・県間で多くの訴訟が行われ、主な訴訟では県側敗訴が続く。平和学習は重要な一方、辺野古抗議活動に、客観的な視点が確保されていたのか、教育の政治的中立性について検証が必要。事故を受け、「ヘリ基地反対協議会」構成団体の日本共産党田村委員長は「(高校生)の乗船自体が」重大な誤りであった」と認め、党として謝罪した。事故の原因究明や御遺族への謝罪、補償に尽力する考えも。転覆船は刑事告発もされている。本意見書は平和学習を否定せず、事故を受け、原因の究明と責任の明確化、再発防止策を求めるもの。平和学習の萎縮という論点に結び付けてはいけない。逆に原因究明や責任追及を萎縮させてはならず、田村委員長の言葉を尊重すべきでは。子供の命が失われた以上、関係団体及び関係者には、原因究明と説明責任が求められる。今後、二度と同じ過ちを繰り返してはいけない。だからこそ、運航団体や両船長は重大な役割と責任を担う立場にあり、教育旅行を実施する学校側にも、子の安全を確保する責務がある。関係する全体が、それぞれの役割と責任について真摯に向き合つことが必要。

本会議での主な討論

▼賛成討論
 決議第8号 古賀千景参議院議員による
 自衛隊への発言に対する抗議決議

▼賛成討論
 池宮城善伸 議員

今回の発言は、国の平和と安全を守り、国民の生命と財産を守るため、日々献身的に任務にあたる自衛隊員とご家族の尊厳を傷つけ、多くの国民に不安と失望を与え、極めて遺憾。自衛隊は国防という重大な任務に加え、大規模災害が発生するたびにいち早く被災地へ駆けつけ、人命救助、行方不明者の捜索、物資輸送、生活支援等に全力で取り組み、多くの命と暮らしを守ってきた。その献身的活動は、多くの国民から深い信頼と感謝を寄せられている。また、沖縄県でも災害対応や地域活動を通じ、市民生活を支える重要な役割を果たしている。そんな自衛隊員やご家族に対し、誤解や偏見を助長する発言が、国民の代表であり法律を制定する立場の国会議員によって、国会という公の場でなされたことは極めて重大。国会議員には憲法上、発言の自由が保障されているが、その発言には社会的影響と重い責任が伴う。どんな職業でも職務に誇りを持ち、国民や地域社会のために尽くす人々の尊厳は尊重されるべき。ましてや、国会議員には、発言の社会的影響を十分に自覚し、責任ある言動が強く求められる。このような発言は、自衛隊員やそのご家族だけでなく、自衛隊を志す子供や若者にも誤った印象や偏見を与えかねない。将来の職業は志や使命感に基づき自由に選択されるべきで、いかなる差別や偏見があつてはならない。本市には陸上自衛隊勝連分屯地をはじめ、多くの自衛隊員とそのご家族が生活され、防災活動や地域活動などを通じて地域社会の発展に大きく貢献されている。その方々の名誉と誇りを守る姿勢を示すことは、本市議会の重要な責務である。本決議は個人を非難することを目的とするものではない。自衛隊員とご家族の名誉と尊厳を守るとともに、職業に対する差別や偏見を助長する発言が繰り返されない社会を築くため、本市議会の明確な意思を示すものである。

▼賛成討論
 下西真理 議員

私は本抗議決議案に強く賛成する。第一に、全ての職業の選択を経済的理由のみに帰結させる発言は、断固として看過できず、特定の職業への偏見を助長する発言は、事実誤認甚だしく、極めて不適切。第二に、高い使命感を持ち、日夜任務に励む全国の自衛隊員、とりわけ本市の隊員の皆様やご家族の誇りを著しく傷つけ、断じて許されない。私自身、阪神淡路大震災の被災当事者として自衛隊の支援を受けた。街が壊滅し、絶望の中にいた被災者に、温かい食事や入浴を提供し、瓦礫を撤去し道を確保した自衛隊は、希望の光であつた。隊員の皆様が強い使命感で被災者に寄り添い、命がけの任務の様子を肌で知る身として、活動や志を決して軽んじてはならないと胸に刻んでいる。本市でも、大規模災害や離島孤立の際、一番避難支援や復興に尽力してくれるのは自衛隊である。本市は「命どう宝の精神を大切に」する街。市民を守るために、誇りを持ち職務を全うする隊員の尊厳を守り、不当な偏見から彼らご家族を守る意思を示すことは、地方議会の重要な責務。大人が、特定思想にとらわれ多角的視点を失えば、子らの可能性を狭め、いじめにつながる。学校では価値観を育むキャリア教育や、メディアリテラシー、偏見の排除が問われている。経済的理由で分類せず、人生や意志、郷土愛や利他の心があることを教えるのが社会の本質。「環境を超え、人は自らの意志で社会に貢献できる尊い存在である」という人への信頼を教えるべきで、歪んだ職業偏見は広めてはいけない。公の場での表現の影響、隊員とご家族の心の傷は、口頭の撤回だけでは拭い去れない。本決議案は、国民・市民への誠意ある説明を求め、不適切発言、一元の捉え方や事実誤認、職業選択の自由に関わる不適切な姿勢を二度と繰り返さないよう迫るもの。さらに、所属政党に対し本件を重く受け止め、自衛隊に対する正しい理解の促進に努めることを厳格に求めるものであり、地方議会として極めて正当かつ必要な要求である。

▼賛成討論
 天願久史 議員

当該発言は、自衛隊入隊を経済的事情と結び付け、名誉と誇りを傷つける不見識な発言。自衛隊員は、国の平和と独立、国民の生命財産を守る使命を担い、厳しい任務に従事。その職務は平坦ではなく、時に危険を顧みず、国家と国民のため身を捧げる覚悟で任務に当たっている。崇高な使命の自衛隊員に対し、あたかも経済的事情のみで入隊した印象を与える発言は到底容認できない。本市には、重要な自衛隊施設が所在し、多くの隊員や関係者が地域の一員として生活。自衛隊の皆様は、大規模災害時の人命救助や復旧支援に加え、地域防災活動や各行事への参加で役割を果たしてきた。特に、本市で豚熱が発生した際、日夜防疫措置や消毒作業等に従事された。私も現場で作業に携り、任務を間近で見た。感染拡大阻止のため、時間内に膨大な殺処分をするという厳しい制限下で、最前線の自衛隊員は、強い臭気や悲鳴にも似た豚の鳴き声の中、過酷な環境で日夜任務を遂行された。命と向き合いながら感染拡大を防ぎ、県民の暮らしと畜産業を守った献身は計り知れない。決して当たり前ではなく、多くの関係者、特に自衛隊員の責任感と使命感、努力を忘れてはならない。その姿は、国家と国民を守る覚悟そのものであり、私は深い敬意を抱き、多くの市民も同様に感謝の念を抱いたことは記憶に新しい。だからこそ、当該発言は強い憤りを禁じ得ない。現場で汗を流し尽力した自衛隊の皆様、ご家族や子供たちの、そしてこれから自衛隊を志す未来の隊員の思いを踏みにじる発言は、本市議会として断じて看過できない。古賀議員は、その後、発言の撤回及び謝罪の意向を示した。しかし、国会での発言の影響は重大で、撤回のみでは済まない。国会議員には言論の自由が保障されるが、立場に伴う責任も重い。国民のため黙々と任務に励む隊員には、反論を行う立場が十分に保障されておらず、国民を守るため日夜尽力されている自衛隊員の皆様への敬意と感謝を示し、その誇りと名誉を守るといふ、本市議会の意思を明確に表すものである。

▼賛成討論
 神田洋一 議員

私は元海上自衛官で35歳まで掃海艇で職務に従事。20年以上前、沖縄に勤務で戻ってきた際、友人から驚くような言葉を投げられ悔しい思いをした。当時映画等の影響で海上保安庁に対する人気は高かったが、同じように海を守る海上自衛隊には根強い偏見があつた。今でも自衛官募集相談員等から切実な声を聞く。本人が志を持ち入隊を希望しても、周囲や恩師から反対され断念する事例がある。背景には教育現場を含めた社会の一部で自衛隊への固定観念が十分に払拭されていないのでは。元教員である古賀議員の一豊かな子供供達は自衛隊とかならないといった趣旨の発言には、その固定観念が色濃く表れているのではない。これは崇高な使命感で国や地域を守るうとする若者の職業を差別し尊厳を傷つける。教育に携わってきた立場で当該認識を示されたことに驚きを禁じ得ない。私が20年前に直面した自衛隊への偏見が、今なお教育現場を含む社会、さらに国政の場にも残る現実を、元自衛官として、一人の人間として強く憂慮し憤りを覚える。自衛隊は県において離島等の救急搬送という命をつなぐ重要な一翼を担う。本市も広大な島しょ地域を抱え、緊急時には自衛隊が重要な役割を担っている地域。現に過去の豚熱発生時など災害派遣にて、市民の財産と経済を守るために不眠不休で尽力したのが、陸上自衛隊勝連分屯地をはじめとする隊員の皆様である。さらに海上自衛隊沖縄基地隊をはじめ隊員の皆様は、日頃から本市行事のボランティアや、交通安全活動等献身的に地域を支えている。私たち地域社会が、これまで自衛隊の献身的な活動に救われ、市民との信頼関係を築いたことを顧みず、隊員やご家族の尊厳を踏みにじることは許されない。国会議員という社会的影響力をもつ立場からこそ、発言には責任が伴う。早急に誤解や職業への蔑視をなくするため、全国の自衛隊員及びそのご家族の誇りと尊厳を守るため、そして職業に対する偏見のない社会を実現するために、私も抗議の意思を示すべき。

公表します！！議案の賛否

議案（全会一致を除く）に対する議員の賛否一覧（令和8年6月第188回定例会）

議案 番号	件 名	議決 結果	かけはし					新政 クラブ		希望の いぶき		津 梁				与開之会			うるま 市民クラブ				日本 共産党	無会 派					
			大 城 直	池 宮 善 伸	幸 喜 勇	玉 城 政 哉	玉 元 哉 世	比 嘉 直 人	平 良 一 雄	糸 数 昌 宗	真 壁 朝 弘	仲 程 孝 亮	国 吉 尚	又 吉 法 太	山 城 良 明	伊 波 洋 一	神 田 正 剛	國 場 勝 や	天 願 こ う 史	天 願 久 武	藏 根 光 治	兼 本 悟	佐 久 田 洋	伊 波 礼 正	伊 上 西 真 理	宮 城 一 寿	伊 盛 サ チ 子	金 城 加 奈 栄	真 栄 城 隆
承認 第5号	専決処分の承認について（うるま市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	承認 26：2	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
議案 第47号	令和8年度うるま市一般会計補正予算（第1号）	可 決 20：8	○	○	○	○		○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○
議案 第49号	本庁舎西棟外壁タイル及び屋上防水改修工事（その2）請負契約について	可 決 26：0	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	退	○
議案 第64号	うるま市印鑑条例及びうるま市手数料の特例に関する条例の一部を改正する条例	可 決 26：2	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
発議 第7号	辺野古沖船舶転覆事故を踏まえた教育旅行等における安全確保及び再発防止・原因究明の徹底を求める意見書	可 決 18：9	○	○	○	○		○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×	×	退
発議 第8号	古賀千景参議院議員による自衛隊への発言に対する抗議決議	可 決 26：0	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	退	退	○

※議長は採決に加わりません。 ○：賛成 ×：反対 退：退席 欠：欠席 不：不在
◎議会だよりでは会派に属していない議員を「無会派」と表記しています。

本会議ライブ・録画中継は、こちら
ホームページ 
<https://uruma-city.stream.jfit.co.jp>

意見書及び決議の
詳しい情報は、こちら 

 請願及び陳情について詳しい情報はこちら
ホームページ
<https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162/854>

ホームページ
<https://www.city.uruma.lg.jp/shisei/162/852>



令和8年6月第188回うるま市議会定例会 議決結果				
議案番号	案 件 名	提出者	議決日	議決結果
報告第4号	令和7年度うるま市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について	市 長	令和8年 6月12日	報 告
報告第5号	令和7年度うるま市一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告について	//	//	//
報告第6号	令和7年度うるま市水道事業会計予算繰越計算書の報告について	//	//	//
報告第7号	令和7年度うるま市下水道事業会計予算繰越計算書の報告について	//	//	//
報告第8号	令和7年度うるま市沖縄県消防通信指令施設運営協議会事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について	//	//	//
報告第9号	令和7年度うるま市土地開発公社事業報告及び決算報告について	//	//	//
報告第10号	令和8年度うるま市土地開発公社事業計画、予算及び資金計画の報告について	//	//	//
報告第11号	専決処分の報告について（本庁舎西棟外壁タイル及び屋上防水改修工事（その1））	//	//	//
承認第2号	専決処分の承認について（うるま市税条例の一部を改正する条例）	//	6月29日	承認
承認第3号	専決処分の承認について（アメリカ合衆国軍隊の構成員等の所有する軽自動車等に対する軽自動車税の種別割の特例に関する条例の一部を改正する条例）	//	//	//
承認第4号	専決処分の承認について（うるま市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部を改正する条例）	//	//	//
承認第5号	専決処分の承認について（うるま市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	//	//	//
議案第47号	令和8年度うるま市一般会計補正予算（第1号）	//	6月18日	原案可決
議案第48号	指定管理者の指定について（うるま市伊計島老人憩いの家）	//	6月29日	//
議案第49号	本庁舎西棟外壁タイル及び屋上防水改修工事（その2）請負契約について	//	//	//
議案第50号	物品の取得について（第二期G I G A端末整備事業）	//	6月18日	//
議案第51号	うるま市火葬場整備事業（設計・建設工事）請負契約についての議決内容の一部変更について	//	6月29日	//
議案第52号	うるま市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	//	//	//
議案第53号	うるま市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例	//	//	//
議案第54号	うるま市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	//	//	//
議案第55号	うるま市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	//	//	//
議案第56号	うるま市母子及び父子家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例	//	//	//
議案第57号	うるま市立学校給食センター条例の一部を改正する条例	//	//	//
議案第58号	うるま市固定資産評価審査委員会委員の選任について	//	//	同意
議案第59号	うるま市固定資産評価審査委員会委員の選任について	//	//	//
議案第60号	うるま市固定資産評価審査委員会委員の選任について	//	//	//
議案第61号	うるま市固定資産評価審査委員会委員の選任について	//	//	//
議案第62号	うるま市固定資産評価審査委員会委員の選任について	//	//	//
議案第63号	固定資産評価員の選任について	//	//	//
議案第64号	うるま市印鑑条例及びうるま市手数料の特例に関する条例の一部を改正する条例	//	6月18日	原案可決
発議第5号	米国原子力潜水艦のホワイト・ビーチ寄港に反対する意見書	基地対策特別委員会 委員長 國場正剛	//	//
発議第6号	米国原子力潜水艦のホワイト・ビーチ寄港に反対する抗議決議	//	//	//
発議第7号	辺野古沖船舶転覆事故を踏まえた教育旅行等における安全確保及び再発防止・原因究明の徹底を求める意見書	國場 正剛 議員 外 6 名	6月29日	//
発議第8号	古賀千景参議院議員による自衛隊への発言に対する抗議決議	天願こうや 議員 外 5 名	//	//
陳情第61号	県産品の優先使用について（要請）	—	//	採 択
陳情第62号	市道 2-52 号線（南風原・平安名地域）の上下水道整備に関する陳情書	—	//	趣旨採択

6月16日から6月25日の7日間、6月定例会における一般質問が行われ、28人の議員が質問しました。

今回は「道路・公園・排水路等の整備」「平和学習などの教育行政」「防災・安全対策・台風の被害状況について」など、市の一般事務に対して質問がありました。

市政に反映

皆さんの声

掲載文は、各議員の質問と執行部の答弁を簡略にしたものです。実際には多岐にわたる内容となっています。
各議員の真剣な質問と執行部の誠意ある答弁は**録画中継**をご覧ください。



録画映像
トップページへ



議長 ひが なおと
比嘉 直人

『一般質問』は、議員が市の行政全般にわたり、執行機関に対し事務の執行状況及び将来に対する方針等について所信をただし、あるいは報告、質問を求め、又は疑問をただすことをいいます。

一般質問



食の支援

こう き いさむ
幸喜 勇 議員（かけはし）

フリースクールに通う子への包括的な食の支援の検討提案

答弁…必要に応じて国や県に制度
充実の要望も含め、適切に対応



道路行政

◎川田5・23号線道路整備工事が遅れている理由と今後の流れを伺う。

△名嘉眞都市建設部長

関連する水道工事の入札不調及び軟弱地盤対策工事に時間を要し、令和8年8月末工事完了の予定。

◎仲嶺地区、具志川環状線県道224号線の今後の流れについて伺う。

△令和8年度は令和7年度に補償契約を行った箇所の用地取得及び民地の残地と道路の段差を解消する補償工事を行い、令和9年度以降に道路改良工事を予定。

契約における入札不調

◎各課の過去3年間の入札不調件数は71件で水道部が39件あるので、全体と比較すると約55%を占めている。水道部における入札不調になった理由を伺う。

△（座間味水道部長）辞退届の提出時に多かった理由は「必要な技術者の

確保が困難なため」「手持ちの事業があり、さらに受注するのが困難なため」「少数意見として「利幅が小さいと見込んだため」等があった。

◎今後、不調が起こりにくくするためにはどのような取り組みでいくかを伺う。

△同規模工事に関しては、可能な限り発注時期を調整すること、また利幅が小さいと見込まれる工事は、受注後においても現場にて必要な作業などに対し、協議に基づき算入できるように調整したい。

相互理解のために録音機器の活用を提案

◎もめそうな案件は、言った言わないの問題、伝え方の問題などで相互理解ができない場合がある。相互理解の強化のためにも普段から録音機器の活用を提案する。

△（山入端総務部長）常に窓口において録音を行うことは市民の抵抗感など、まだ課題が多いと認識している。

いとかず まさむね

糸数 昌宗 議員（新政クラブ）

石川中学校グラウンドの改善について日程調整は

答弁…6月末から8月末の期間内で行いたいと考えている



部活
充実



石川公園噴水跡地

◎市民からは、簡易的なバスケットリングの設置やスケートボードパークのような若者向けスポーツスペースとして活用してはどうかとの声がある。こうした提案について、市としてどのように受け止めているか伺う。

▲（金城企画部長） まずは固定設備などを設置せず、自由に考えて遊ぶことのできるプレイスメイキングエリアとしての活用を促進し、利活用状況を踏まえた上で今後の在り方を検討することが重要であると考えている。さらには今後予定しているオープンスペースを活用した公園の新たなにぎわいに資する実証イベントを通じて、公園利用者の皆様と一緒に、今後の活用について検討していきたいと考えている。

大型犬登録数及び逸走事案

◎大型犬の逸走により、住民が不安を感じている実態が報じられている。危険性の高い犬を飼養する場合には、通常の犬以上に厳格な管理が必要だと考える。特定犬や大型犬の飼養状況をより正確に把握し、逸走防止対策を強化する考えはないか伺う。

▲（松岡市民生活部長） 今年度より、過去に苦情や逸走事案があった飼い主への訪問を実施し、係留方法、フェンスや檻の管理、首輪・リードの強度確認などについて、飼養状況の確認を実施している。引き続き大型犬の飼い主に対して、逸走防止と事故防止に向けた注意喚起、適正飼養の啓発に取り組んでいきたいと考えている。

※その他「道路行政」「教育行政」「まんまうるまクーポン券（第2弾）」「市民からの要望」について質問しました。

ま か べ あ さ ひ ろ

真壁 朝弘 議員（新政クラブ）

見守
対策

自販機を活用した認知症高齢者の見守りや早期発見対策は

答弁…GPS機能は有効な手段で財政負担等踏まえ慎重に検討



自販機を活用した防犯カメラ事業

◎以前質問した自販機を活用した防犯カメラ事業の進捗状況は。

▲（松岡市民生活部長） 令和8年2月に一般社団法人安全・安心まちづくりICT推進機構と協定を締結し、防犯カメラの更新を進めている。市管理の平敷屋旅客待合所の自販機4台の売上げを活用し、令和8年6月に防犯カメラ4基更新。今後とも更新を継続する予定。

石川庁舎前駐車場夜間無料開放の期間延長

◎石川庁舎前駐車場無料開放について、地域団体による活性化の取組や、市が推進する感動産業特区の施策を支える基盤整備の一環として位置付ける考えはないか。また、石川地域の交流人口拡大と地域経済の活性化を図る観点から、夜間無料駐車場の継続・延長を検討する考えはあるか伺う。

▲（中村市長） 駐車場無

中部北環境施設組合の事業

料開放はみほそあきない組合、社交飲食業組合からの要望も受けている。現在、恩納村と連携した観光客の受入れ態勢の充実や環金武湾構想においても推進している。社交業活性化に向け、民間駐車場と調和を図りながら、トライアル実証継続についても改めて検討する。

◎中部北環境施設組合に搬入される再利用可能な物品をリユースする事業の促進について。また、障害者就労施設と連携したリユース事業は。

▲（松岡市民生活部長） 現在粗大ごみとされた物品のリユースについて家具・家電の展示即売会を含め検討している。障害者就労施設についても他市町村の事例を参考に、必要に応じて検討する。

※その他「石川多目的ドーム付近の高速道路下の駐車場・公園整備」等について質問しました。

いけみやぎ よしのぶ
池宮城 善伸 議員（かけはし）

国内初ペロブスカイト太陽電池、防犯灯への活用

答弁…より確実な運用が可能となった段階で導入を検討



国内初

市民生活を支える 今後の経済対策

◎物価高騰は依然として続いており、市民生活への影響が懸念されている。新たな支援策を含め市民生活を支える経済対策をどのようにしていくのか。

◎（岸本経済産業部長）経済対策は国の重点支援

地方交付金を活用している。同交付金の動向を注視しつつ、限られた財源を有効活用し、事業構築に努めていく。

農林水産業の振興に向けた経済対策

◎飼料価格や肥料・資材価格、燃料費の高騰が長期化し、農林水産業は厳しさを増している。生産者の経営維持と所得向上に向け、今後どのような経済対策をしていくのか。

◎（座喜味農林水産部長）農業や水産業等における物価高騰の影響を受けている分野において、燃料費や光熱費、飼料・肥料・資材費等の支援策の検討を進めている。また、



川崎山天願線減速カラー舗装整備予定地



西原区自治会からの要請を受け安全対策を実施

物価高騰が長期化する中、畜産農家の経営の安定化を目的に、家畜飼料などに係る経費の一部を補助する事業を本年度も引き続き継続していく。

◎与那城、照間産トウモロコシは、畜産用飼料として期待されている。生産拡大など新たな農業振興を進める考えはないか。

◎（畜産業と耕種農家における循環型農業の推進の観点から大変意義のあるものだ）と認識している。安定的な経営に向けた対策を推進していきたい。



水産
農業

たまもと ちか せ
玉元 哉世 議員（かけはし）

台風によるモズク業者及び農業への支援の考えは

答弁…市としては緊急的に活用できる支援策を検討



市道赤道4・15号線・県道224号線の交通安全対策

◎現在までの進捗状況と関係機関との協議について伺う。

◎（松岡市民生活部長）信号機設置は所轄警察署へ進達。中部土木事務所でも「横断歩道カラー舗装を検討」と伺っている。

赤道・新赤道・米原の地域課題・要望

◎市道4・15号線、4・27号線、平良川赤道線の道路区画線整備について伺う。

◎（名嘉真都市建設部長）道路破損は補修対応を検討。区画線についても検討する。

中部東道路

◎早期実現に向けた本市の取組を伺う。

◎（名嘉真都市建設部長）計画から事業化まで相当な年月が必要。国においても関心が高く、異例の速さで協議が進んでいる。

おくやみコーナー ワンストップ窓口

◎本年4月よりおくやみコーナーが設置。運用状況について評価は。

◎（松岡市民生活部長）手続き時間が約2時間から15分・25分に短縮され、ご遺族の負担が軽減されている。

◎窓口が分かりづらく、「迷わずたどりつける窓口」を提案する。

◎ご提言を踏まえ、わかりやすさを向上させる。

修学旅行における安全対策

◎危険を伴う体験活動のリスク評価について学校、教育委員会は事前にリスク評価、危険予測を行っているか。

◎（鹿川学校教育部長）各学校では、修学旅行で実施する内容について旅行業者やマリン体験の委託業者と事前に打合わせを行い、児童・生徒が安全に実施できるよう行っている。

国吉亮 議員（希望のいぶき） 石川地区公民館における 券売機設置の要望

答弁…令和7年5月より石川地区
公民館に券売機を設置した

提言
実現



市民の声を聞く

◎嘉手納観音堂の年間来場者数を伺う。

▲（宮城社会教育部長）令和7年1月から12月までに約1400人余りが訪れている。

◎月に大体100人以上が訪れている。トラブルが起こらないように駐車場整備をする必要があると考えるが。

▲財源や予算規模、自治会、庁内の意見をまとめながら検討し、進めていきたい。

これまでの一般質問における進捗状況の確認

◎城北公民館広場隣の外灯修繕の要望。

▲（名嘉眞都市建設部長）令和8年9月頃をめどに修繕を行う予定。

石川地域まちづくり推進計画

◎石川飲食店周辺に駐車場を設置して、お客さんを呼ぶ仕組みづくりをするべき。石川飲食店周辺に駐車場設置を要望するが。

◎（金城企画部長）将来的な在り方については、地元事業者との対話を重ねる必要があると考えている。

※その他「まんまつるまセレクション」「人手不足対応支援補助金」「平和行政」「沖縄県後期高齢者医療広域連合における特別対策補助金活用」の提案」について質問しました。

◎（金城企画部長）将来的な在り方については、地元事業者との対話を重ねる必要があると考えている。



政策提言の実現。災害時に無償で飲料水提供ができる販売機が設置されました。



石川地区公民館に券売機が設置され市民負担の軽減、市民の利便性向上につながりました。

かみだ よういち
神田 洋一 議員（津梁）

Park - PFI 等関心が高い 事業審査の一部公開可能か

答弁…現時点では会議自体の公開
は難しい



附属機関へ市民も参画を

◎市民に広く周知するため会議日程をカレンダー方式で告知することについて。

▲（山入端総務部長）大変有益な手法であり、前向きに検討する。

基地から生じる地域負担の「見える化」

◎基地に起因する見えない地域負担や損失のデータ化は可能か。ドローン規制による防災や経済の損失、公共財や拝所へのアクセス制限、基地迂回による時間や燃料のロス、PFS等による水源汚染、様々な損失の洗い出しについて伺う。

▲（金城企画部長）騒音等の直接的障害のほか、間接的な影響が生じている。客観的な数値化は困難、個別事案として実情を訴えていく。

◎嘉手納基地への外来機増加と飛行ルートの逸脱を疑っている。本来みどり町上空を飛行しないはずでは。騒音被害の認識について。

▲（大田防災広報対策部長）市民からも苦情が寄せられており、航空機騒音による負担が生じていると認識している。

◎撤去された市役所屋上の騒音計は地域負担を知る重要な計器、再設置予定は。

◎再設置の予定なし。

基地フェンスのセツトバック

◎渋滞緩和のためキャンブコート二の基地フェンスを後退させ県道の拡張は。

▲（名嘉眞都市建設部長）中部土木事務所は渋滞の調査・検討は未実施。

◎北谷町のように後退させた部分を商業地に転換し地域活性化へつなげる取組は。

▲市の策定計画にも位置づけがないため、現時点で取組は行っていない。

※その他「高齢者サロン」について質問しました。

みやぎ かずとし
宮城一寿 議員(うるま市民クラブ)

認可地縁団体・自治会への 助言について

答弁…自治会と有志が1日も早く
協議の場を設定、話し合いが必要



平安
座島



行政全般

Q 第2次市総合計画後期基本計画が令和8年度で終了。5年間の成果は。

A (田崎福祉部長) 福祉の充実、3つの方針「地域人材確保・育成」「地域で支え合う仕組みづくり」「包括的支援体制」が整い、地域共生社会実現に向け体制を強化。

田場区

Q 田場小学校児童・生徒の下校時渋滞対策は。

A (鹿川学校教育部長) 学校周辺の通学路の安全確保を保護者及び関係者と協力する。

勝連・平敷屋地区

Q 勝連・与那城地域まちづくり推進計画は。

A (金城企画部長) 勝連城跡周辺整備、あやはし館・ロードパーク魅力向上、旧与那城庁舎周辺及び県道37号線沿いを活用。

市民の声

Q 海中道路ロードパーク内風車について。

A (岸本経済産業部長) 再稼働が出来ず撤去検討。市民の安全を守る防犯カメラ整備は。A (松岡市民生活部長) 自動販売機売上手数料を活用した更新を推進する。

島しょ地域の地区別課題

Q 県道10号線及び県道37号線海中道路・平安座島前雑木伐採について。

A (金城企画部長) 37号線は引き続き伐採の実施を予定している。A (名嘉真都市建設部長) 10号線は中部土木事務所に雑木伐採を要請。

Q 津堅島区内放送設備は。

A (大田防災広報対策部長) 旧自治会跡地へのスピーカー設置予定はない。Q 平安座島トウダチ墓前不法投棄について。

A (松岡市民生活部長) 国・県の調査内容を確認し、必要なら合同調査を対応。

相談 窓口



いもり さちこ
伊盛サチ子 議員(日本共産党)

ナフサ不足による資材不足や 物価高騰に関する相談窓口を

答弁…関係機関で特別相談窓口が
設置、市内業者への周知を行う



子ども家庭センター 窓口一本化

Q 2年間の実績の評価、今後の課題は。

A (松本子ども未来部参事) 母子保健と児童福祉の共働による専門的で多角的なアプローチができた支援の質が向上。また、家庭環境の複雑化、多様化の中、関係機関や地域の連携で体制の強化が課題である。

中東情勢に伴う 事業者支援

Q ①地方税②国保税の徴収猶予・減免は。

A (島袋財務部長) うるま市条例等の規定により対応している。A (古謝市民生活部参事) 国保税減免要綱で生活状況・収入等により減免される場合がある。

Q 事業者に対する休業補償、燃料費、光熱費、家賃・リース料の固定費の補助を。

A (岸本経済産業部長) 県事業でカバーできない支援について関係部署と

検討を進めている。
Q 肥料・飼料等の購入補助の増額を。

A (座喜味農林水産部長) 関係部署と調整・検討を進めている。

Q 一般家庭に対する水道基本料金、電気、ガス料金の支援を。

A (金城企画部長) 食料品や水光熱費など特定の費用の支援に限定せずクーポン券の配布事業を生活支援として実施。

安全対策

Q 市道与那城26号線沿いの落石による復旧工事、通行止めの解除を。

A (名嘉真都市建設部長) 補助事業等の活用可能性を検討し、通行止め解除に向け対応を検討する。

※その他「勝連分屯地関連事項」池味区のプロック堀傾斜の安全対策について質問しました。

てんがん こうや 議員(津梁)

具志川東中学校の体育館の床が危険、修繕を

答弁…今年の夏休み期間中に修繕を行う

修繕
依頼



危険な体育館床を修繕へ

Q 具志川東中学校体育館の床が劣化し危険な状況とのことで保護者から相談を受け、私自身も現地を確認した。その際、教頭先生にも立ち会ってもらい、状況を確認した上で教育委員会へ修繕を要望した。生徒が安心して学校生活を送れるよう、体育館の修繕は行えるのか伺う。

A (池原社会教育部参事) 学校側と調整を行い、専門業者による修繕を夏休み期間中に行う。

バンプの課題(騒音・効果不足)を指摘

Q 字具志川あしびなー入り口付近の道路では地域住民の要望を受け、バンプや視覚的な速度抑制を目的としたカラー舗装などの安全対策を実施していただき、感謝申し上げる。しかし、実際にはバンプによる十分な速度抑制効果が得られていないとの声がある一方、車両

通過時の騒音が周辺住民の生活に支障を及ぼしている状況。当初は効果や影響を確認するための試験的な設置であった経緯も踏まえ、騒音問題の解消に向けて、一度バンプを撤去し、新たな速度抑制対策を検討していたのではないかと伺う。

A (名嘉真都市建設部長) ポストコーン設置など適切な対策を講じることでスピード抑制と環境改善につなげていきたい。

具志川ビーチに街灯設置で不法投棄対策

Q これまで一般質問で具志川地区の公園整備を継続して要望してきた。港原海浜公園の早期整備と、具志川ビーチ周辺の街灯整備を含めた一体的な整備ができないか伺う。

A (名嘉真都市建設部長) 一体的な整備については関係部署との調整や財源確保の状況を勘案し、検討していきたい。

きんじょう かなえ 議員(日本共産党)

津堅地区旅客待合所施設内へ冷房機新設設置等について

答弁…中部土木事務所事業説明及び意見交換会で改めて要請した

冷房
設置



うるま市離島患者等通院費等支援事業

Q 説明を伺う。

A (古謝市民生活部参事) 津堅島に住む方が島外の医療施設へ通院する際の航路運賃と宿泊費を補助する事業であり、実績として令和5年の事業開始以来、まだ利用した方はいない。

Q 周知方法は。

A 平敷屋港と津堅港の待合所等で配布、市ホームページでも公開し、周知に努めている。

うるま市水道事業の老朽管等

Q 令和8年5月に州崎地域において、塩害影響、老朽化により影響が出ている。水道の維持・管理は地方自治体の責務とされ、国から自治体向けの水道事業予算、補助額について伺う。

A (座間味水道部長) 平成28年度2億3,300万円、平成29年度3億5,080万円、令和6年度1億1,820万円、令和7年度1億9,115万円である。

Q 沖縄の復帰以降の実態を踏まえ、国へさらなる財源確保のため、市長会でも国へ要請できないのか、市長の所見を伺う。

A (中村市長) 市長会でも国へ働きかけを求め、必要な事項に関しては注視をし、しっかりと国へ要請をしていく。

平敷屋港の浮桟橋改良

Q 港内のうねりの解消を目的とした施設整備等について、令和7年度以降に防波堤の延長等を含めた対策工法の事業化に向け、その後の進捗状況について伺う。

A (座間味農林水産部長) 高速艇が係留する浮桟橋の改良工事を行う予定はない。防波堤等については令和8年度に実施設計、令和9年度から令和12年度にかけて工事を行う予定。

こくば せいこう

國場 正剛 議員（津梁）

県立中部A特別支援学校（仮称） の開校予定年度について

答弁…開校予定は令和10年4月と
なっている



福祉
行政



安慶名地域

Q 自治会独自で一方通行
注意立て看板を設置して
よいのか伺う。

A（松岡市民生活部長）
自治会が管轄警察署や道
路管理者から許可を得た
場合は、立て看板等を設
置できる。

Q 信号機を視認できる場
所に移設できるか伺う。

A 市担当課から管轄警察
署へ進達するが、最終的
な決定は沖縄県公安委員
会において判断される。

西原地域

Q 雨水幹線工事後の浸水
リスクの軽減効果につい
て。

A（座間味水道部長）バ
イパス管工事の完了によ
り雨水が貯留され、分水
されることにより、排水
のバランスが取られ、あ
る程度の浸水リスクが軽
減される。

栄野比地域

Q 市道栄野比1-74号線
について。

A（名嘉真都市建設部長）
道路延長526m、両側
側溝にて整備予定で、完
了予定年度は令和11年度
末となっている。

Q 「あしびなー」整備に
ついて。

A（松岡市民生活部長）
令和8年度内に令和7年
度の繰越事業として、自
治会において整備を進め
ている。

昆布地域

Q 昆布中央線整備につい
て。

A（名嘉真都市建設部長）
昆布中央線は区中心部か
ら天願方面へと通じる主
に地域の生活道路や県道
の混雑を避け迂回路とし
て利用されている道路。
令和7年度に概略設計業
務を行い、道路側溝の改
修や道路占用物の移設等
により、改善が可能であ
ることを確認し、道路整
備の具体的な検討を進め
ていきたい。

人口
増加



くらね たけし

藏根 武 議員（与開之会）

島しょ地域への市営団地の 建設は考えているのか

答弁…建設・維持管理、周辺整備に
費用を要し現時点で計画はない



教育行政

Q 私は実践的な英語の授
業で楽しく学ぶことがで
きると考える。そこで日
本の英語教育の課題を調
べてみた。音声学習が不
足、受験対策重視、英語
を使う機会が少ない、外
国語指導助手（ALT）
を活用できていない。本
市として実践的な学習は
どのようなことを行っ
ているのか。

A（鹿川学校教育部長）
単元のゴールである「他
者とのコミュニケーション
活動」に取り組んでいる。
中学校では、外国の
方との直接的な対話の場
を設けるほか、ワールド
クラスルームなどのICT
環境を活用し、海外の
学校とのリアルタイムな
国際交流の機会を授業に
組み込んでいる。

地域活性化

Q 旧宮城中学校隣の道路
とあごりば食堂前の道
路について、2道路は宮
城島コミュニティ防災セ
ンターへ向かう道路だが、

狭く防災の観点から不安
があるが本市としての見
解を伺う。

A（名嘉真都市建設部長）
住民の生活環境向上と生
産基盤安定化を図る目的
として、辺地債を活用し
「与那城29号線・外1道
路整備事業」及び「与那
城61号線道路整備事業」
を実施している。当該道
路は近隣の避難所である
宮城島コミュニティ防災
センターへ通じる道路と
なっているため、地域住
民にとって重要な道路と
考えている。

Q 緊急車両が通ると時間
のロスにもつながる。早
めに整備を行ってもらい
たいが、整備内容及び完
了予定年度について伺う。

A 延長約416m、幅員
約4mから6mで整備を
予定しており、いずれも
令和9年度末完了予定と
なっている。



旧宮城中学校隣の道路

ま え し ろ た か し
真栄城 隆 議員（無会派）

防犯カメラの老朽化や故障の修繕をどうするか

答弁…自動販売機の売上手数料を
充当できる仕組みを確立した



4 基
更新



軟骨伝導イヤホン導入

◎難聴者の方が利用される可能性は各部署に及ぶ市全体でどのように支援環境を整えていくのか。

◎（田崎福祉部長）全庁的な調査を実施するとともに、軟骨伝導イヤホンの情報共有や障がい福祉課で使用しているコミュニケーションアプリの有効性について、各部署と情報共有を行う。

◎喜仲自治会区域の将来人口は2050年には現在より約5%の減少が見込まれている。地域施設の整備方針や公民館運営の将来像にどのように反映すべきか。

防犯カメラ

◎老朽化や故障で機能が低下している設備状況を更新・修繕計画及び今後の整備方針について伺う。

◎（松岡市民生活部長）22基が故障中、1基当たり100万円以上の更新費用となるため、令和8年2月に一般社団法人安全・安心まちづくりICT推進機構と協定を結び、自動販売機の売上手数料を更新費用や維持管理費へ充当できる仕組みを確立した。令和8年6月9日には、防犯カメラ4基の更新が完了。

◎公立学校における防犯カメラの設置状況は、現在どの程度整備が進んでいるのか。

◎（鹿川学校教育部長）小学校11校、中学校3校の合計14校となっている設置率にすると53.8%となっている。

喜仲公民館

◎喜仲自治会区域の将来人口は2050年には現在より約5%の減少が見込まれている。地域施設の整備方針や公民館運営の将来像にどのように反映すべきか。

◎（松岡市民生活部長）自治公民館は、自治会活動の拠点として重要な役割を担う。人口減少は自治会運営の重要な課題であり、自治会費の徴収に深く関わっていく。特に、公民館建設については、状況も踏まえつつ、地域住民間で十分話し合いを行って、自治会の財政力に合わせた建設規模や利用計画を含めた設計が必要と考える。

企業誘致



な か ほ ど た か し
仲程 孝 議員（希望のいぶき）

直近5年間企業誘致に関連した事業に執行した総決算額は

答弁…企業誘致推進事業の事業費
総額は6,869万3,000円



市の鳥チャーンの保存

◎市の主催するイベントで鶏鳴大会などを定期的に行うことが必要では。

◎（宮城社会教育部長）関係部署に展示の場を設けられないか、調整していきたい。

兼箇段地内斜面崩壊箇所

◎当局において対応すべきと考えるが。

◎（名嘉眞都市建設部長）補修方法を検討し、予算措置の上、年度内に補修工事を行う。

赤道ハイツ自治会集会所

◎市当局において沖縄県住宅供給公社から無償譲渡を受け、赤道自治会に維持管理及び活用させる方法がとれないか。

◎（名嘉眞都市建設部長）原則自治会への帰属は可能。一方で公社では、売却及び賃貸等による利用の検討を進めている。

沖縄県パートナーシップ制度を受けて

◎同制度のメリットはどのようなものか。

◎（大田防災広報対策部長）当事者の生きづらさの解消などの精神的な安定感、第三者への関係性などがスムーズになる実務的な利便性、公的制度ができたことによる社会全体の理解促進とされている。

◎制度導入について、広く市民に広報・啓蒙していくことが重要だと考えるが。

◎市ホームページ等を活用して周知を図ってきたい。

兼箇段土地改良区への支援

◎コイン式給水等施設の設置ができないか。

◎（座喜味農林水産部長）水の利用可能な地区が増えることで、農家の負担軽減が期待されることから、給水施設の整備について検討したい。

うえにし まり
上西 真理 議員（うるま市民クラブ）

在外投票二重計上や集計漏れの 解決策を市民に開示すべき

答弁… チェック体制強化を進め、
これまで以上に気を引き締める



選挙
信頼



市道与那城2号線（照間）路面亀裂

Q 防災道路であり亀裂経過の正確な把握を。

A（名嘉真都市建設部長）雨水の浸透を抑える応急的な対応を速やかに実施。

台風被害からモズクを守る（国へ要請）

Q 漁場生産力・水産多面的機能強化対策事業を活用し緊急収穫への活動手当の適用拡大を要請できるか。

A（座喜味農林水産部長）事業化に向けて県と連携し検討したい。

学校・部活動

Q 更衣室等不足時、パーテーションやカーテンなど設置できないか。

A（鹿川学校教育部長）各学校の現状を踏まえ、関係課と調整。

Q 部活動休廃部の現状及び合同チームの結成状況。
A 廃部が3部活、休部が2部活、今大会は2競技3校が合同チームを結成

して出場。

Q 調整区域の設定など今後の対応について伺う。

A 通学区弾力化は地域の実情に合わせ慎重に対応。

Q 小・中学校女子トイレ内に生理用品常設へ、民間団体の支援・説明ができないか。

A 情報共有し希望する学校を募っている。

火葬場建設予定地の産業廃棄物看板未設置

Q 中部保健所から市へ内容聞き取りや立入調査等連絡があったのか。

A（田場都市建設部参事）令和8年3月31日に調査実施、現場へ掲示板設置を指導する旨連絡を受け、4月下旬設置された。

※その他「認可地縁団体」「防災備蓄品」「OTC医薬品」「AED」「若者就業支援プログラム保護司推薦」「与那城陸上競技場夜間照明」「与那城小防球ネット修繕」等について質問しました。

たま き まさ や
玉城 政哉 議員（かけはし）

平和教育とは何をお子に 伝える教育なのか

答弁… 生命の尊重と個人の尊厳を
基盤として平和を希求する教育



平和
教育



津堅島ホートゥガーの安全対策整備

Q 老朽化した手すり、歩道階段について改修工事を行う計画があるか。

A（宮城社会教育部長）自治会立ち会いの下、現場を確認した上で対応について検討していきたいと考えている。

中城湾港新港地区における防災対策

Q 中城湾港新港地区には何社の企業が立地し、就業者数は何人いるのか。

A（岸本経済産業部長）令和7年12月時点、立地企業273社、雇用者数8,171人となっている。

Q 通行不能となる箇所やボトルネック地点、渋滞箇所は把握しているのか伺う。

A 本島と中城湾港新港地区を結ぶ4つの橋梁、さらにはこの橋梁へと向かう地区内道路において把握はできている。

Q 避難環境の強化に向けて、防災タワー等の津波

避難施設の整備について。
A モーターボートの機能と災害時における防災機能を兼ね備えた立体駐車場整備について検討を行っている。

児童通所デイサービスの基準見直し

Q 放課後等デイサービスの支給量決定の考え方と現在の支給量の実態について伺う。

A（田崎福祉部長）国が示している調査項目などを参考に、本市独自の支給決定基準を策定し、適正な運用に努めている。

Q これまで多くの日数を利用していた家庭が減少する見直しがあった場合、家庭生活や保護者の就労に影響が出ると考えるが本市の見解を伺う。

A 保護者の方々の就労状況や児童館、児童クラブ、他の障害福祉サービスの事業所などの地域資源の実情を十分に考慮した上で、必要となる支給量を個別に判断している。

佐久田 悟 議員（与開之会）

地域ニーズ等の分析、把握等により公共施設の公平な提供

公共施設



答弁…既存公共施設の効果的活用を含め検討を進めていきたい



【Q】部活動地域展開の現状と大会等への引率等における外部指導者等も踏まえた安全対策への取組について。

【A】（鹿川学校教育部長）令和5年度から中学校における休日部活動地域展開に取り組んでおり、現在88ある運動部活動のうち25の部活動で地域展開に取り組んでいる。部活動も含め学校における郊外活動時を含めた児童・生徒の安全確保については、国や県から通知があり、学校はもとより「中学校地域クラブ体制整備事業」の受託者にも共有し、地域クラブ活動での安全確保について万全を期すよう確認していく。

【Q】部活動民間クラブ移行に伴い物価高騰、経済的事情により子供にスポーツを続けさせられない家庭、いわゆる「スポーツの体感格差」が増えているが本市での現状把握も踏まえた対応について。

【A】子供たちの健やかな成長や公平な機会均等の観点から極めて重要な課題と認識しており、地域クラブ活動での指導者への報酬などは公費負担しており、子供たちが経済的理由によりスポーツを諦めることがないように努めていきたい。

地域ごとの資産保有最適化への取組

【Q】「海の駅あやはし館」「旧与那城庁舎」の将来的活用、展望について。

【A】（金城企画部長）「海の駅あやはし館」については、マリンアクティビティや海中道路中央に位置する立地ポテンシャルの最大化を図る活用を見込み今年度サウンディング調査を実施する。「旧与那城庁舎」は与那城総合公園東側のスポーツをはじめとして来訪者と地域の交流拠点となるエリアづくりを念頭に旧庁舎の在り方について検討していきたい。



監視哨跡

兼本 光治 議員（与開之会）

与那城監視哨跡の保存・継承について

答弁…文化財指定が前提。地域文化財として自治会申請を調整



【A】（宮城社会教育部長）監視哨跡の保存計画について見解は、与那城監視哨跡の保存計画について伺う。

【Q】監視哨跡の保存計画について見解は。

【A】（金城企画部長）あやはし館本計画の将来展開エリアとして、沖縄県と連携しながら、総合的に検討したいと考えている。

あやはし館東側の護岸計画

【Q】護岸面積が約2,000坪余りである。当局の観光土地利用計画を伺う。

【A】（松岡市民生活部長）今回議員提案の架橋案について再度検討したい。悪臭対策について、県や地元自治会、地域の方々の協力も得ながら議論を進めたいと考えている。

海中道路整備計画悪臭対策

【Q】海中道路入り口の潮溜まりの流れを改善することが悪臭対策の改善につながると考えているが当局の見解を伺う。

【A】（宮城社会教育部長）監視哨跡の保存計画について見解は、与那城監視哨跡の保存計画について伺う。

【Q】監視哨跡の保存計画について見解は。

【A】（金城企画部長）立地に向け取り組み土地利用の変更を検討している。

与那城総合公園、庁舎跡利用計画

【Q】与那城総合公園多種目球技場利用計画について。

【A】（松岡市民生活部長）将来につなげるのが私たちの責務と考えるが当局の見解と今後について伺う。

【Q】監視哨跡の継承について、屋慶名地域の先輩方が残した証言を継承し、将来につなげるのが私たちの責務と考えるが当局の見解と今後について伺う。

【A】戦争遺跡の文化財指定に向けて歴史文化講座等を開催し、全国に情報発信している。今後は、意見交換の場を再度設けて、与那城監視哨跡の価値等共有を図っていきたい。

い れい ただし
伊礼 正 議員（うるま市民クラブ）

憲法改正の国民投票法改正案が衆院可決。市長の見解は

答弁…地方自治の長として仮定を前提とした賛否や見解は控える

憲法改正



女性相談支援員

◎役割や業務内容は。

▲（松本）子ども未来部参事（主な業務内容は、DV、ストーカー被害、家庭で抱える悩み等に関する関係機関へのつなぎ。

◎過去3年間の相談件数は何回か。

▲DVは令和5年度131件、6年度135件、7年度137件。ストーカー被害は令和5年度2件、6年度0件、7年度2件。

学校教育

◎イマージョン教育の内容、メリット、課題は何か。

▲（鹿川学校教育部長）算数や数学、理科、社会などの教科を外国語で学ぶ教育方法であり、実践的なコミュニケーション力が身につく、思考力や認知能力が向上する。教科の専門知識と指導できる英語力を兼ね備えた人材の確保や母語である日本語力低下などが課題。

◎包括的性教育を導入しているのか。

▲小学2年生と小学5年生、中学校は、「こころから健康づくり事業」を外部人材を活用して実施。

性犯罪者の登記制度・日本版DBS

◎制度の対象施設の範囲は。

▲（諸見里）子ども未来部長「学校や認可保育所、認定こども園、児童館などが義務対象事業者。認可外保育施設、放課後児童クラブ、一時預かりなどが認定対象事業者。学習塾や習い事教室、部活動外部指導者も犯罪事実確認の対象従事者となる。」

※その他「国民保護協議会」「県道37号線の利活用」「平和憲法について市長の考え」「伊計島いも団地」「ハラスメント防止条例」「令和7年度市議会議員・事務局職員研修会における市長発言」「議員は勉強しないほうがいい」「の真意」「障がい者就労」等について質問しました。

しもじょう まさる
下門 勝 議員（津梁）

水道事業

「ていだむるぶし勝連」の水道更新計画に努めて頂きたい

答弁…配水池の再編や老朽管更新など水道施設全体を検討する



移動支援等に関連する事項

◎移動支援に関する相談のうち、外出困難、階段昇降や家屋構造が要因となる相談件数を伺う。

▲（田崎福祉部長）未集計なため、回答は難しい。

◎現場では周知不足に加え人員体制や時間的・報酬面の課題から制度上は利用可能であっても対応が難しいケースがあると認識が必要。今後、高齢者や障がい者を含む移動困難者の実態や、事業所対応状況の把握及び情報発信・相談体制の充実に積極的に取り組んでもらいたい。決意を伺う。

▲丁寧な周知と相談体制の充実、必要な支援が届くよう真摯に取り組む。

改正地域公共交通活性化法等に関連する事項

◎法改正は、多様な輸送資源を活用した交通空白の解消を目的としている。本市でも下原地域や旧離島地域で交通課題がある

中、新たな地域公共交通モデルの導入を検討する考えはないか伺う。

▲（名嘉真都市建設部長）必要に応じて検討したい。

旧商工会館の跡地利用に関連する事項

◎商工会施設の、二階を武道場、一階を児童館機能として整備できないか。

▲（島袋財務部長）庁内関係課と議論を進める。

総合グラウンド周辺整備事業

◎旧商工会館では厳しいのであれば、グラウンド管理棟の整備に合わせ学童クラブ及び武道場機能を併設する考えはないか。

▲（名嘉真都市建設部長）学童クラブ併設は検討、武道場は大変厳しい。

※その他「障がい者等の通学支援」「ウォーターPPP」「市内企業の優先活用」「観光地等の悪臭対策」「児童・生徒の送迎等」「偏向教育」等について質問しました。

おおしろ なおし
大城直 議員（かけはし）

キッチンカーを集めた にぎわいの場創出について

答弁…事業者の意向があれば、連携し取り組みたい



地域
活性



学校施設整備

◎平敷屋小学校石積壁の雑木が繁茂し、住宅や道路に覆いかぶさっている伐採について伺う。

△（池原社会教育部参事）現場を確認したところ樹木が繁茂していたので伐採除去対応をする。

市道勝連1―25号線の修繕

◎南風原9班から土地改良区につながる通学路だが、階段部分の亀裂や倒木も確認できた。倒木撤去と階段補修整備について伺う。

△（名嘉眞都市建設部長）倒木の撤去後、階段の補修対応をする。

施設整備

◎勝連B & G海洋センター体育館の雨漏りが経年劣化と共に悪化している。修繕について伺う。

△（岸本経済産業部長）修繕等必要な対応を検討し実施する。

与那城地域まちづくり計画

◎与那城多種目球技場エリアにはホテル誘致計画があるが、その西側駐車場にキッチンカー横丁としてにぎわいの場が創出できないか。

△（金城企画部長）現在、土地利用などのゾーニング計画で、当該駐車場の活用方針を検討している。

交通混雑

◎ホワイトビーチゲート前は、朝の工事車両の区域検査待ちで、混雑状態にあり、車の出入りにも視界が悪いとの相談があった。地元の声を米軍に申入れが可能か。

△（大田防災広報対策部長）現状を確認し対応を検討。

補助金減額

◎物価高騰の中補助金減額で、困っているとの声。補助金の見直しについて。

△（岸本経済産業部長）当該団体への説明及び意見交換を行いたい。

学校教育

やまし りょう た
山城良太 議員（希望のいぶき）

学校間の読み聞かせ活動差の改善を求め好事例共有を提案

答弁…好事例共有と必要な助言を行っていく



発達・障がい児支援事業所との連携

◎市内87事業所のうちこキッズ連絡会への加入は30事業所。加入の有無を問わず、事業所間の情報共有や交流、学校・福祉・行政が連携した支援体制の強化を求める。

△（田崎福祉部長）本連絡会の活動は他自治体にも類を見ない有意義な取組と認識しており、市主催の研修等で事業所間の交流を促進するとともに、教福連携プロジェクトを軸に学校・福祉・行政が連携した包括的な支援体制の構築に取り組む。

子ども関連施設の防災機能強化

◎保育所や認定こども園、学童クラブ、放課後等デイサービスなど、子供たちが利用する施設では、災害時や停電時も安全確保と必要な支援を継続できる体制が重要。非常用電源設備の整備状況を踏まえ、防災機能の強化と国の補助制度を活用した。

支援の充実を求める。

△（諸見里こども未来部長）市の調査では、回答のあった137事業所のうち、非常用電源所有施設は28事業所、未所有施設は109事業所。市は現時点で新たな支援は検討していないが、今後は国や県の制度改正等を踏まえ、情報提供や支援策を調査・研究していく。

農業の持続的発展に向けて

◎農業者の高齢化や後継者不足、資材高騰などを踏まえ、法人化や共同経営を含めた経営基盤強化への支援充実を求める。

△（座喜味農林水産部長）法人化は経営基盤強化や担い手確保など地域農業の維持・活性化に重要と認識。専門機関と連携し、情報発信や農業者の意向把握を行い、支援内容を調査・研究していく。

※その他「学校防災」「特別支援」「公園の安全確保」について質問しました。

い は よし あき
伊波 良明 議員（津梁）

居住サポート住宅制度が施行されたが市の対応策について

答弁…円滑に行えるよう制度詳細や先進事例の情報収集に努める



居住
支援



住宅セーフティネット

◎住宅確保要配慮者への支援として窓口の連携や関係団体との意見交換の有無は。

△（田場都市建設部参事）相談ケースに応じて情報共有や連携を図っている。不動産関係や福祉関係との意見交換は実施に至らず、県や他市の動向、法改正の詳細な運用の見極めを行っている段階である。

空き家関連

◎「空き家アドバイザー協議会」等の空家相談窓口を検討すべきだが見解は。

△（田場都市建設部参事）現在策定中の空家等対策計画で相談体制の充実や専門的知見を有する関係団体と連携を検討したい。

改正道路交通法関連

◎小・中学生への自動車の交通ルールやマナーなど、交通安全教育の指導法を伺う。

△（鹿川学校教育部長）教育委員会から各学校へ「自転車利用時の交通安全防止及び交通ルールの遵守」の通知を发出し、全校集会や学級活動での

ルール指導や交通安全教室開催を促す等注意喚起を実施。学校でも教職員による自転車の安全な乗り方指導を徹底している。

◎ヘルメット着用指導への市の見解は。

△（松岡市民生活部長）連携しているうるま市交通安全協会や管轄警察署において、交通安全出前講座等を実施している。

嘉手苺観音堂の駐車場整備

◎嘉手苺区自治会要請の観音堂敷地内への駐車場整備早期実現について。

△（宮城社会教育部長）一部の県有地に加えバス停が設置されている。関係機関との協議や関係法令で規定された制限を解消するなどに時間を要するため、他の候補地の検討など自治会と協議を進めたい。

学校
施設



い は ひろし
伊波 洋 議員（うるま市民クラブ）

石川中学校屋内運動場改修工事の今後のスケジュールは

答弁…6月末解析調査結果の報告を受けてから検討する



公有財産処分

◎うるま市石川伊波の公有財産処分について。

△（島袋財務部長）隣地地主より事業拡大のため購入希望の申出があり、公有財産検討委員会に諮った結果、売却の承認がなされ、調整を行っている。

◎売却処分上、条件等はあるのか。

△低未利用公有財産の売却譲渡の推進による売却のため、売却処分上の条件等を付す予定はない。

◎審議結果、売却面積、売却金額等に妥当性はあるか伺う。

△審議結果は地主に売却してもよい旨の結果。分筆測量後に係る規程に基づく評価額で売り払うため適正価格と考えている。

◎資料の図面上に特養老人ホーム予定地とあるが伺う。

△（田崎福祉部長）令和6年度沖縄県高齢者保健福祉計画に基づき、公募により社会福祉法人緑寿会による整備が令和8年10月頃に工事着工予定と

の情報を得ている。

◎その予定地は石川ダム上部に位置、建設時の赤土流出被害が出ないか対策について伺う。

△（松岡市民生活部長）事業者において必要な流出防止対策を講じた上で、関係機関による確認を経て工事を実施し、防止対策を適切に実施することとなる。

※その他「石川中学校屋内運動場改修工事業」「高齢者福祉サービス事業」「うるま市資格試験等受検料支援事業」について質問しました。

園芸博



2027年国際園芸博覧会

◎当該博覧会視察研修費等に対する補助制度について。

△（座喜味農林水産部長）関係団体で構成されている花卉専門委員会の中で意向確認を取り、関係部署と調整して考えたい。

自衛隊員等の移住、定住及び関係人口創出に向けた取組

◎国防と地域貢献に身を捧げる自衛隊員とその御家族に対し、移住・定住・関係人口創出施策を、本市の人口減少対策、ひいては地方創生の新たな柱として位置づける考えについて。

△（中村市長）今後とも本市の魅力を積極的に発信し、転出された後も継続的なつながりを持つ関係人口の拡大や、将来的な移住・定住に結びつく施策を、関係部署とも連携して推進していきたい。

うるま市民闘牛大会事業

◎うるま市民闘牛大会事業の詳細及び教育部署が所管するに至った経緯について。

△（宮城社会教育部長）本市は闘牛を市無形民俗文化財と指定しており老若男女を問わず全世代に闘牛を体感してもらう機会の提供として、教育委員会が所管し、無料開催のための補助金を予算化。

スマホを活用した行政サービス

◎「スマホ市役所」と呼ばれるシステムを導入することで得られる様々な効果について。

△（山入端総務部長）市民にとっては、24時間365日島しょ地域を含めた市内のどこからでも手続が可能となり、市民の満足度向上と限られた人的資源を有効活用する持続可能な行政運営の双方を同時に達成できる、極めて効果の高い取組であると捉えている。

てんがん ひさし 天願 久史 議員（津梁）

先進技術等知見を市内農業振興へ還元するため職員派遣は

答弁…花卉生産振興に資するため担当職員の派遣も併せて検討



たい ら かず お 平良 一雄 議員（新政クラブ）

台湾との友好都市締結の意図と視察の成果を伺う

答弁…基隆市との交流を深め、友好都市締結へ協議継続を確認



石川地域まちづくり推進計画

◎石川インターチェンジ周辺や東恩納地区の整備状況、恩納村との観光連携を伺う。

△（金城企画部長）インターチェンジ周辺では事業用地取得に向けた準備を進め、東恩納地区は令和8年度末、土地利用基本計画を策定予定である。また、恩納村との観光連携による具体的な誘客もこれから検討する。

うるま市中期財政計画

◎新たに導入した財政シミュレーションの概要や数字の根拠、算出内容、扶助費や公共施設更新費、市債管理など将来の財政見通しへの活用について伺う。

△（島袋財務部長）市の直近決算データに人口推計や経済成長率を反映し、歳入・歳出や基金残高などを試算・分析するシステム。扶助費や公共施設更新費の増加、市債管理

など将来負担を分析し、健全な財政運営に活用する。

若年性認知症

◎認知症当事者や家族が安心して交流できる居場所づくりについて伺う。

△（田崎福祉部長）地域包括支援センターで認知症カフェを開催しており、高齢者福祉計画の中で地域の実情に応じた多様な居場所づくりを推進していく。

◎「新しい認知症観」の普及啓発について伺う。
△市広報や講演会、認知症サポーター養成講座などを通じて、市民理解を深め、認知症になっても希望を持って暮らせる地域づくりを進めていく。

※その他「台湾との友好都市」「うるま地域公共交通」「うるま市の平和教育」について質問しました。

友好都市



またよし のりひさ
又吉 法尚 議員（希望のいぶき）

昆布公園の街灯は暗く感じる ので、LED化できないか

答弁…公共インフラLED化事業に
おいて更新工事を行う



昆布公園



川崎小学校昇降機 改修事業

Q 小学校の各階の教室へ給食コンテナや食器を運ぶための昇降機、川崎小学校の昇降機の現在の状況を伺う。

A（池原社会教育部参事）川崎小学校の昇降機は、現在故障により使用できない状況。

Q 車いすを使用する児童や、けがなどで歩行が困難な児童の移動用としてバリアフリー用昇降機を設置できないか伺う。

A 今回更新する昇降機は、バリアフリー仕様である。事業の完成予定を伺う。

A 令和9年3月末の完成、供用開始を目指している。

川崎公園の維持管理

Q バスケットコート、ラバーマットの張り替え、コート内の線の塗り直しについて。

A（名嘉真都市建設部長）張り替えは行わずコートラインの塗り直しを行う。土日になると道路へ車を止める利用者もいる。

当局的駐車禁止対策についての見解を伺う。

A 公園入り口駐車禁止対策として、市道中央線沿いにラバーボールの設置を検討している。

栄野比・昆布公園の維持管理

Q バスケットコート、ラバーマットの張り替え、コート内線の塗り直し、バスケット支柱の保護力バリの取り付けについて。

A（名嘉真都市建設部長）栄野比・昆布公園バスケットコート、ラインの塗り直し及び支柱保護力バリの取り付けを令和9年度に対応していきたい。

Q 遊具の修繕について

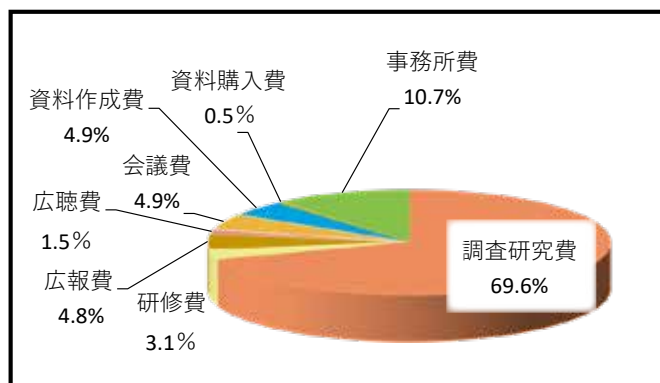
A 両公園共に令和9年度に遊具の更新工事を行う。

Q 駐車場白線の塗り直しは可能か。

A 共に遊具の更新工事に合わせ対応する。

令和7年度政務活動費の使いみち

項 目	金 額 (円)	構成比
調 査 研 究 費	4,784,339	69.6%
研 修 費	209,887	3.1%
広 報 費	327,370	4.8%
広 聴 費	100,318	1.5%
会 議 費	339,615	4.9%
資 料 作 成 費	337,820	4.9%
資 料 購 入 費	34,180	0.5%
事 務 所 費	737,834	10.7%
合 計	6,871,363	100%



議会DXを推進 ～収支報告をシステム化～

うるま市議会においては、令和7年度に政務活動費管理 SaaS「セムカン」を試験導入し収支報告のシステム化を推進しました。

同システムは、活動費支出の度に、議員がシステム入力することによって、自動的に項目毎に集計され年度末には収支報告書が完成するものです。

同システム導入により、議員、議会事務局ともに収支報告書等の整理に係る時間・手間が縮小されました。また、ホームページでの領収書や調査等報告書などの公開も可能となりました。

会派毎の収支報告、領収書、調査等報告書などの詳細をホームページに掲載しております。

政務活動費は HPにて公開しています

各会派の政務活動費についてはうるま市議会ホームページにて公開しています。詳細について知りたい方は下記 QR からご覧ください。



政務活動費ページへ

令和8年6月定例会常任委員会の審査概要

委員会に付託された議案・発議案・請願・陳情について、各常任委員会が担当する内容を専門的に話し合い、委員会としての結論を本会議に報告します。

総務委員会

当委員会では、承認3件、議案2件、陳情2件を審査した。

主な審査内容として『うるま市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例』について、委員から「通勤手当額の上限設定等について、自動車等の通勤距離区分とあるが、何キロメートルから該当するのか」との質疑があり、当局から「自動車等を利用している方が対象で、通勤距離が2キロメートル以上の通勤手当支給対象者に該当し、各区分、各距離に応じた通勤手当を支給する」との答弁があった。また、委員から「駐車場等料金に係る手当の新設について、自動車等とあるがバイクについても該当するのか」との質疑があり、当局から「交通用具としてバイクを利用し、駐車場を借用している証明があれば可能であり、支給期間単位当たり5,000円を上限とした実額の駐車代金を支給する」との答弁があった。

審査結果として、承認は全て承認し、議案は全て原案可決した。また、陳情2件は継続審査となった。

建設委員会

当委員会では、議案3件、陳情4件を審査した。

主な審査内容として『本庁舎西棟外壁タイル及び屋上防水改修工事（その2）請負契約について』、委員から「来年4月完成予定とのことだが、物価高による契約金額の変更などは想定されているのか」との質疑があり、当局から「現段階では想定できない。物価高については社会情勢を見ながら物価変動に応じて変更していく必要がある」との答弁があった。また、委員から「防水塗装施工について、何年毎に改修を行うかなどの基準はあるのか」との質疑があり、当局から「基準的なものはあるが、全体補修を行うとなると多額の費用がかかるため、予算との兼ね合いもあり不具合箇所をその都度、補修している」との答弁があった。

審査結果として、議案は全て原案可決した。また、陳情1件は趣旨採択、3件は継続審査となった。

教育福祉委員会

当委員会では、議案8件を審査した。

主な審査内容として『物品の取得について（第二期GIGA端末整備事業）』について、委員から「端末の入荷スケジュールについて」質疑があり、当局から「本議会において議決後、直ちに共同企業体と納期を確認し、夏休み中に入替えを行い、2学期から新しい端末までの運用を目指している」との答弁があった。委員から「小・中学校への納期は、定期的に同じスケジュールと捉えてよいのか」との質疑があり、当局から「小・中学校ともに同じスケジュールになる」との答弁があった。

『うるま市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例』について、委員から「保育事業者への給付は、どのように支給していくのか」との質疑があり、当局から「保育事業者から加算申請があった場合、その申請に基づき、配置状況や国の要件等の審査を行い給付していく」との答弁があった。

審査結果として、議案は全て原案可決した。

市民経済委員会

当委員会では、承認1件、議案2件、請願1件、陳情8件を審査した。

主な審査内容として『令和8年度うるま市一般会計補正予算（第1号）』について、委員から「戸籍住民基本台帳管理費の補正内容について」質疑があり、当局から「新たに特定在留カードの運用が開始されることに伴い、当該カードの券面に住所等を印字するため、券面プリンターの改修に係る業務委託料と、令和7年度中長期在留者住居地届出等事務委託費の精算に伴う償還金を計上した」との答弁があった。また、委員から「地域交流センター維持管理費の補正内容について」質疑があり、当局から「当初予算では、当該施設の管理運営を業務委託にて行う予定で予算計上していたが、市の職員を配置し実施することとなったため、それに必要な予算へ、管理委託料から組み替える」との答弁があった。

審査結果として、承認案件は承認し、議案は全て原案可決した。また、請願は継続審査、陳情1件は採択、7件は継続審査となった。

意見書・抗議決議の要請事項（抜粋）

◆米国原子力潜水艦のホワイト・ビーチ寄港に反対する意見書・抗議決議◆

【要請・要求事項】

1. ホワイト・ビーチへ米国原子力潜水艦を寄港させないこと。
2. 日米地位協定の抜本的改定を行うこと。

【意見書あて先】

内閣総理大臣、外務大臣、防衛大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、外務省沖縄担当大使、沖縄防衛局長

【抗議決議あて先】

駐日米国大使、在日米軍司令官、在沖米総領事、在沖米海軍艦隊活動司令官、在日米軍沖縄地域調整官



【提出者】
基地対策特別委員会
委員長 國場正剛
【議決日】
令和8年6月18日

◆辺野古沖船舶転覆事故を踏まえた教育旅行等における安全確保及び再発防止・原因究明の徹底を求める意見書◆

【要請事項】

1. 関係機関による徹底検証を行い、運航主体、実施主体及び関係機関を含めた責任所在を明確化し、その結果を速やかに公表すること。
2. 教育旅行、平和学習及び海上活動において、事前調査、危険箇所確認、気象判断基準、緊急時対応計画及び教職員体制を含めた安全管理指針を強化し、再発防止を徹底すること。
3. 船舶運航事業者の登録、許認可、安全設備等について関係法令に基づく確認及び監督を強化し、安全基準を満たさない運航が行われないように徹底すること。
4. 平和学習及び社会学習において、多面的かつ客観的視点に基づく教育を推進し、偏りのない教育環境整備を図ること。
5. 教育旅行、平和学習及び海上活動の安全対策を総点検するとともに、御遺族及び関係者への丁寧な説明と情報公開を行い、受入体制の強化及び信頼回復に努めること。

【あて先】

内閣総理大臣、内閣官房長官、文部科学大臣、国土交通大臣、海上保安庁長官、観光庁長官、沖縄県知事



【提出者】
國場正剛議員
【議決日】
令和8年6月29日

◆古賀千景参議院議員による自衛隊への発言に対する抗議決議◆

【要請事項】

1. 古賀千景参議院議員は、自衛隊員及びその家族が抱いた不安や失望に対し、誠意ある説明を行うこと。
2. 古賀千景参議院議員は、自衛隊員及びその家族に対する敬意を示し、同様の誤解や偏見を助長する発言が二度と繰り返されないよう努めること。
3. 立憲民主党は、本件を重く受け止め、自衛隊及び自衛隊員に対する正しい理解の促進に努めること。

【あて先】

古賀千景参議院議員、立憲民主党代表



【提出者】
天願こうや議員
【議決日】
令和8年6月29日

編集後記

厳しい暑さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
熱中症や体調管理が気になり季節となっており。日々の生活の中で、無理をなさらず、こまめな水分補給や休息を大切にお過ごしください。私たち広報委員会も、市民の皆様が読みやすい広報誌が発行できるよう取り組んでまいります。健康で穏やかな日々が続きますよう心より願っております。
(玉元 哉世)

地域の皆さまには、日頃より温かいご支援とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。今年の夏は私の地元、旭区青年会エイサーの新宿派遣が実現し、多くの皆さまの応援に支えられ、大変な盛り上がりを見せています。伝統あるエイサーを通して地域の絆が深まり、子どもたちにも誇れる夏となりました。これからも地域のつながりを大切に、笑顔あふれるうるま市を目指して取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。
(眞壁 朝弘)

委員長 平良一雄 副委員長 天願久史
委員 兼本光治 眞壁朝弘 上西眞理
玉元哉世 玉城政弘 神田洋一
金城加奈栄 国吉亮

「YouTube」議会映像配信実証実験スタート！

うるま市議会では、より開かれた議会を目指し、YouTubeを活用した本会議の映像配信（実証実験）を行っています。「平日の昼間は議場に行けない」「身近な議員がどんな発言をしているか知りたい」という方も、ご自宅や外出先から、いつでも本会議の様子をご視聴いただけます。市民の皆様の声を今後の本会議運営に活かすため、ぜひご視聴いただき、ご意見をお寄せください。
アカウント名：「うるま市議会（実証実験中）」【公式】